

トクヤマ ヒカリライナーの 混和後流動性の変化を利用した 症例ごとの使い分け

静岡県浜松市 糟谷歯科医院根上がり松診療所 糟谷 勇武 先生

満80歳で20本以上の歯を残そうとする「8020運動」が開始されてから30年以上経ち、地域差はあるが、統計的にも体感的にも高齢者の残存歯数は増加傾向にある。残存歯数が増えるということは、フルデンチャーのケースが減少する半面、パーシャルデンチャーのケースが相対的に増えるということでもある。フルデンチャー、パーシャルデンチャーのいずれにおいても顎堤吸収による義歯内面の適合不良は起こるが、パーシャルデンチャーではこれに加えて残存歯の喪失、残根歯の変形、等による適合不良が起こる。その際、義歯修理の方法として直接法と間接法のどちらかを選択することになるが、即日修理が可能であることから患者満足度が高いのは直接法である。しかしながら、パーシャルデンチャーにおいて直接法で修理・リライニングを行うと、残存歯のアンダーカット等に入り込み撤去できなくなる、という困難を誰もが経験したことがあると推察する。



この問題を解決する製品としてかつて光硬化型のトクソー ライトリベースが発売され、パーシャルデンチャーの直接法修理・リライニングにおいて画期的な製品であったが、「ヒカリライナー」はさらに操作性、適合性、機械的特性が優れた製品となった。特筆すべきは混和直後の良好な流動性、操作時間の長さ、そして混和後の時間経過により操作性が変化することである。

この操作性の変化により、不適合な粘膜面に一層ウォッシュするようにリライニングしたい場合は混和直後の流動性の高い状態で使用する、辺縁形成や床形態を変化させたいリライニングの場合は時間経過後の流動性の低い状態で使用する、といった使い分けが可能である。

今回は、時間経過によってヒカリライナーの流動性を変え、症例によって使い分けたい例を示したいと思う。

CASE 1 抜歯後に義歯床を増床する（流動性を抑えたケース）

上顎右側ブリッジの第二小臼歯抜歯、および第一大臼歯部ポンティック除去後、義歯床の裏打ちがない部位に、ヒカリライナーを混和後、餅状になるまで待機し盛り上げ、増床し即日義歯修理した。



図1 重度の歯周症状により抜歯を余儀なくされた上顎第二小臼歯。



図2 本症例のように抜歯部位のすぐ近くに残存歯がある場合、通常の即時重合レジンによる直接法での増床および増歯はアンダーカット部に入り込む可能性が高い。



図3 右上第二小臼歯抜歯後、ヒカリライナーを用いて即日増床修理を行う。

CASE 1 抜歯後に義歯床を増床する（流動性を抑えたケース）



図4 混和直後のヒカリライナーは流動性が高く、本症例のような裏打ちのない部位に盛り足すのは困難である。



図5 混和後、2分ほど待つことで、餅状になり盛り上げがしやすくなる。



図6 本症例のような裏打ちの無い場合でも餅状ならば狙った部位に留まる。



図7 咬合面に垂れる量も制限できている。



図8 口腔内にて保持後、口腔外に取り出しポータライトにて光硬化させる。



図9 光硬化後の義歯粘膜面。抜歯後の粘膜面が適切に引記されている。



図10 狙ったとおりに義歯床の形を形成することができる。



図11 咬合面を即重レジン（キュアグレース・A3）を用いて口腔内にて修正。



図12 義歯増床修理後の咬合面観。



図13 義歯増床修理後の側方面観。



図14 粘膜面、咬合面ともに適合している。

CASE 2 残根上の部分床義歯へのリライニング (高い流動性を利用したケース)

訪問診療時、残根処置を行わず、他院にて製作された不適合な残根上義歯にリライニングした。訪問診療においては患者本人の体調、時間、金銭的な問題等、様々な要因で残根歯を処置せず義歯修理しなければならないケースも多い。ヒカリライナーを混和した直後の流動性が高い状態で使用することで、複雑な形態をした残根歯のリラインにも対応でき、またその残根を義歯の支持に利用することができる。



図1 下顎両側白歯部はほぼ全て残根歯であり、患者本人の体力の問題で、残根歯の処置よりも義歯修理を優先した。



図2 他院にて製作された部分床義歯。鉤歯に対してレストが設計されておらず、両側粘膜面が沈下する状態であった。



図3 フィットテスターによるチェック。義歯内面と残根歯の間に空隙が生じ、義歯内面が粘膜面に強く当たっていることがわかる。



図4 リライニング後、鉤歯との接触面を拡大鏡にて観察すると、大きくアンダーカットがあることがわかる。



図5 残根歯は多くの場合複雑な形態をしており、また歯頸部にアンダーカットが存在することも多いが、ヒカリライナーならば問題なくリライニングが行える。



図6 光硬化後のフィットテスターによるチェック。流動性の高い状態のヒカリライナーを用いることにより、残根歯との適合が向上し、レストが無くとも残根上で義歯が支えられたことにより、粘膜面の沈下は無くなった。



歯科汎用アクリル系レジン
トクヤマ キュアグレース

粉末 250g 標準医院価格 **¥10,000**

- 粉末 …………… 250g 1本
- 粉末計量カップ …… 1個

粉末 50g 標準医院価格 **¥2,800**

- 粉末 …………… 50g 1本
- 粉末計量カップ …… 1個

液 250mL 標準医院価格 **¥6,000**

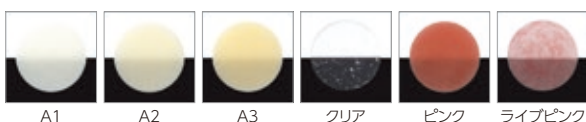
- 液 …………… 250mL 1本
- スポイト…………… 1本
- カラス口キャップ …… 1個

液 50mL 標準医院価格 **¥1,800**

- 液 …………… 50mL 1本
- スポイト…………… 1本
- カラス口キャップ …… 1個

(管理医療機器) 認証番号 226AABZX00048000

粉末色調 6色



歯科適合試験用材料 (付加型シリコーン)
トクヤマ フィットテスター

標準医院価格 **¥4,800/セット**

セット内容

- ベースペースト …… 50mL
- キャタリストペースト …… 50mL
- 少量採取用ノズル …… 2個
- 練和紙No.30 …… 1冊



(一般医療機器) 届出番号08B2X00011000109

※価格は2021年9月現在のものです。消費税は含まれておりません。